

日 時：2007年12月14日（金）18：30～20：40

会 場：練馬ボランティア・市民活動センター会議室

1. 常務理事挨拶

- ・ 説明は手短かにして、委員の皆さんになるべく質問をいただけるようにしたいと思っている。計画に基づいて取り組んできたが、効果的か成果が出ているか、の視点でみていただければと思う。

2. 本日の会議の進め方について

- ・ 資料確認、説明

3. 平成19年度の取り組み状況の報告（各部署の重点事業）

※参考資料：「平成19年度重点事業の取り組み状況（平成19年11月現在）」

（1）各部署説明

- ①庶務係②ボランティア・市民活動センター③白百合福祉作業所④かたくり福祉作業所  
⑤地域生活支援センターきらら⑥ほっとサポートねりま

（2）質疑応答

- ・ 白百合の工賃など、計画の実施にともなっているいろいろな作業を開拓して増えたというのがあったが、それぞれの部署で計画を策定した成果として明らかに言えるようなことはないか？  
→VCでは、各コーナーで寄付が増加した。
- ・ 振込用紙を付けたことが成果として増えているのか？  
→以前では考えられなかったルートで寄付が入るようになり、スタッフの工夫の結果と思われる。しかし、数字的には分析しきれていない。ただし、相対的には減少している。
- 白百合で工賃アップというのを計画し、利用者のいままでの作業の効率化を図り、受注作業が夏場に減ったこともあって開拓し、工賃アップにつながった。
- ・ かたくりは、まつりやイベント等で自主製品の販売を行なっているが、そこで社協の宣伝も行なうようにしており、金額的には少ないが、募金が集まっている。  
→きららは就労の体験の場を確保し、実習し、障害者課の実習奨励金制度を利用し、より多くの人に実習する機会を提供し、就労につなげた。
- ・ 社協の会費を民生委員にお願いしているそうだが、その点が大変だとある区議が話している。民協の方に社協から出向いて説明してほしい。
- ・ いままでその説明はされていなかったのか。
- ・ されていたようだが、なかなかやり手がない状況でなぜ、ここまでやらないといけないのか、というクレームがあってより丁寧な説明が必要。
- ・ 民生委員は身内の関係で会員になっている人もあって、難しい。個人会員には振込用紙が送られているはずだが、...
- 振込み用紙を送っている人もいる。
- ・ そもそも社会福祉協議会がどのようなことに取り組んでいるか、という説明もなく、理解を求めて支援者になってもらうという関係を作ってからでないといけない。その説明もなく、お金を集めてほしい、というのはおかしい。
- ・ 年度当初目標として立てたものに対して、（実施できたのか）達成できたのかどうか。達成できたとしたらその要因は何なのか、どういう働きかけや工夫をしたことによるのかなど明らかにする。また達成できなかったとしたら目標の設定がどうだったのか、など次回は明確にしてほしい。
- ・ 3月に開くと事業報告的には新年度でないこと確定していないかもしれない。ただし、そのようなことが確定していないと次年度の事業計画が立てられないので、ある程度の想定が3月にできていないといけない。自己評価にならざるを得ないと思うが、できれば自己評価だけでなく、主たるターゲット、きら

らならば利用している人の声を簡単なものでよいので拾うなどして、計画に基づいて行なってきたことに対して、どうかを自己評価の裏づけに入れてみてはどうか。3月に間に合うかどうか、わからないが、考えてみてほしい。

- ・ 白百合の地域交流の内容を具体的に教えてほしい。地域との結びつきは難しいので工夫されている点を教えてほしい。

→拠点PTで報告する

- ・ 利用者の声を聞きたい。計画を実施するにあたって、質が高くなっていることについて、利用者が感想を言っていることはないか？

→かたくりは、休日余暇支援事業の参加者数が多く、本人たちは満足している。

→白百合は、工賃アップが具体的にあったのでその点で大きな影響があった。今まではただ、渡された作業をするだけだったのが今は意欲的にやるようになってきている。リサイクルショップは実際に外に出て販売する、という普段と違う内容のため、中での作業ができない人、集中できない人が外で作業をすることによって戻ってから切り替えて作業ができるようになった。

- ・ 数字で表せることによって成果が出せるものは数字で出してほしい。数字で表せないものは利用者の声でデータとしてとっておくといい。気が付いた時にメモを取るようにした方がいい。

→いただいたご意見を元に次回は、成果を客観的に出せるようにしたいと思う。指定管理者制度を受けているため、白百合かたくりは東京都の第三者評価を受けているので来年度お見せしたい。

#### 4. 推進事業PTの活動状況の報告

(1) 各PTの取り組み課題と達成目標の説明 ※資料(委員会・PTによる検討課題と取り組み状況)

- |                    |            |
|--------------------|------------|
| ①相談業務課題調整委員会、広報委員会 | 説明終了後→質疑応答 |
| ②拠点PT、人材育成PT       | 説明終了後→質疑応答 |
| ③財源PT、実習生受入れ担当委員会  | 説明終了後→質疑応答 |

(2) 質疑応答

##### ①相談委員会

- ・ ケース検討会議は、社協内部が集まった会議なのか、外部の人を集めたのか？

→内部のみ

- ・ 今後外部の人を集める予定はあるのか？

→考えていない、内部の状況を把握するためにやっていく予定

- ・ 相談事例のデータベースはどのような想定で行なう予定なのか

→社協内部の情報を各部署で取りやすくするためのものを考えている。

- ・ データベースを作るのは、最初はいいが後が大変、有効活用をどうするかが厳しいと思う。せっかく作ったのに、ということにならないようにしたほうがいいと思う。そのためにもそもそもの目的をきちんと立てておいた方がいい。

- ・ 業務報告をそのままデータを検索できるようなものにできたら、と思う。データベースを作るのが目的となっちはいけない。ゆるやかに考えてできれば、グループウェアにしてはどうか。

→OA機器がまだ整っていない状況なのでそこから

- ・ 情報を整理してきた関連する機関に相談したらいい。

##### ②広報委員会

- ・ ホームページが明るくなってアクセス数は変わったか？

→完全なデータ化はまだできていない、各部署 10,000 件くらいはある。3月にはそのようなデータを出したいと思う。トップページにアクセスカウンターはセキュリティの問題であえて出していない。

- ・ 社協のことを多くの人に知ってもらう必要はあると思うが、一番大切なのは社協の仕事に関わった人が社協はとってもいいとおもってもらって、その広がりがあつたらいいと思っている。今日の事業の取り組み状況の報告を見て、社協はいろいろなプログラムに取り組み、新しくプログラムを開発している様子がわかる。そこから見えたこと、成果を知りたいと思う。広報誌の中で事業報告には簡単に報告され

ているので、重点的に行なってよかった点はぜひとも細かく丁寧に書いて、できれば利用者のコメントなどがあつたらいい。広報誌の充実をお願いしたい。

- ・ たとえば、全社協がやっている広報誌コンテストに出るとか、そのくらいの意気込みが出ないといけな  
い。たまには読者アンケートをするのもいいかもしれない。長崎県国見町の広報誌は面白い。

### ③拠点PT

- ・ 各拠点における民生委員の関わりはどのような状況か？できれば、各拠点の地域の民生委員に連絡をと  
って手伝ってもらった方がいいと思う。そうやって会話ができるようになったら、広がりが出て、理解も  
広がると思うので、大いに利用してほしい。
- 今年も民生委員協議会において、作業所など各拠点イベントの案内チラシなどを配布し案内をした。
- ・ 練馬まつりに早速参加していただき、ありがとうございます。参加したスタッフの意識があがったとあ  
るが、具体的に聞かせてほしい。
- 社協が出ていたね、といわれることが多く、意外と見られていたんだな、と感じた。職員同士で一つの目  
標に向けていっしょに作業をすることがなかったので、その意味でも意義があった。
- ・ お金儲けが第一の目的ではないので、そこは間違えないでほしい。

### ④人材育成PT

- ・ 特になし

### ⑤財源PT

- ・ 広報に際し、ティッシュを配布したとあつたが、かたくりや白百合で利用者の作業として作成はできな  
いのか？内部で対応できないものか？
- 考えてみたい。

### ⑥実習

- ・ 視覚障害者の実習生に関しては本人も感じることもあって、非常によかった。実習体験報告があるので、  
ぜひとも、参加してほしい。

### ⑦全体を通して

- ・ 特になし

## 5. 次回の推進評価委員会に向けて

- ・ 実際にどのように成果があつたか、を整理してもらって報告してほしい。これから先どのような予定か、など成果資料を作成してほしい。
  - ・ この間のきららの運営委員会で、石神井にできる地域生活支援センターについて、「社協が受けずしてど  
こがやる」という力強い意見を聞いたが、そのように今後どのような予定があるのか、予定しているの  
か、を次回の委員会でお聞かせいただきたい。
  - ・ 理事会に案として提出していく予定を聞かせてもらう、という形になると思う。
- その件については、理事会評議委員会に提出していこうと考えている。

## 6. 次回の日程について

- (1) 日時：2008年3月4日（火）午後6時半～
- (2) 内容：元気が出るような事例を中心に報告してほしい
- (3) 局長より挨拶 2年間取り組んできた感想等を委員の皆さんからお聞かせいただけたらと思う。